すぐに役立つ

保険請求

症例：503

間接歯髄保護処置【間保護、間覆または間PCap】

D保険請求事務研究会

連載456回

令和元年９月25日開催の中央社会保険医療協議会において、区分C2（新機能・新技術）として「ハイブリッドコートⅡ」が令和元年12月より、特定保険医療材料としては設定せず、新規技術料として保険適用を承認されました（**図１**）。今回は、歯科用シーリング・コーティング材を用いて、象牙細管の封鎖を目的としてコーティング処理を行った場合の請求上の注意点などについて紹介します。

〈算定要件〉歯髄保護処置　３　間接歯髄保護処置 30点（準用技術料）

（１）区分番号「M001 歯冠形成　１　生活歯歯冠形成」を行った歯に対して、歯科用シーリング・コーティング材を用いて、象牙細管の封鎖を目的としてコーティング処理を行った場合に算定する

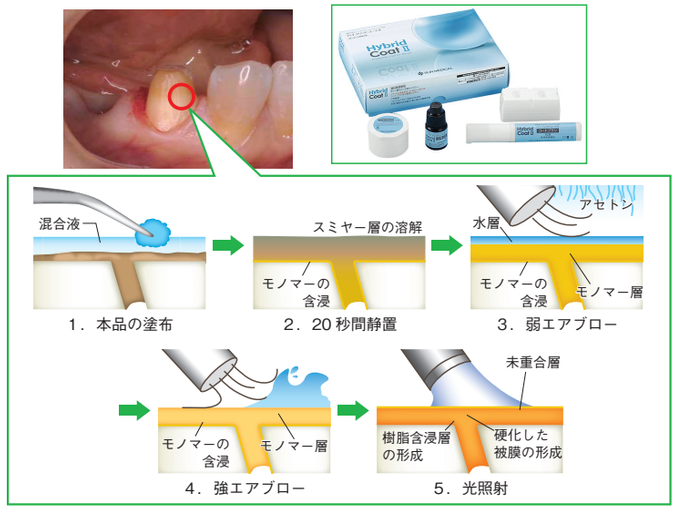
訂正❶　１歯につき１回に限り「３ 関節歯髄保護処置」により

製品概要
１．販売名……ハイブリッドコートⅡ
２．希望業者……サンメディカル株式会社
３．使用目的……象牙細管の封鎖、または歯質と修復物、補綴物などとの界面の封鎖に用いる

製品特徴　　出典：企業提出資料

- 本品は、う蝕治療に用いる材料であり、う蝕に感染した歯質を除去し、間接修復を行う際に適用する
- 本品は、歯冠形成直後の象牙質に塗布し、硬化被膜を形成することによって、疼痛および二次う蝕の抑制を目的として使用する歯科用シーリング・コーティング材である

治療の流れ



図❶　ハイブリッドコートⅡの製品特徴と治療の流れ（令和元年９月25日中央社会保険医療協議会資料より引用改変）

［解　　説］

- ハイブリッドコートⅡは、歯質表面に薄くて硬く、しなやかで丈夫な被膜を形成できるシーリング・コーティング材です。とくに露出した象牙質表面に対しては良質な樹脂含浸層と一体化した薄くて硬い被膜を形成でき、形成後の生活歯を外来刺激や二次う蝕から守ります。
- ハイブリッドコートⅡは、知覚過敏の症例に適用の場合、~~保険請求はできません。~~
- 本製品は、リキッド（良質な樹脂含浸象牙質の生成を行う原動力である「4-META」を含有）中の光重合開始剤に加えて、コートスポンジ・コートブラシ中に親水性重合開始剤を吸着させています。この親水性重合開始剤の効果により、水分が残存する歯質界面から重合・硬化でき、良質な樹脂含浸層と一体化した丈夫で薄い被膜の形成が可能となります。

訂正❷　も、保険請求が可能となりました

傷病名部位：5 MC 不適 C
診療開始日：1年12月11日　診療実日数：2日（　日）　転帰：治癒　死亡　中止

初診 251*　時間外（　）　休日（　）　深夜（　）　乳（　）　乳・時間外（　）　乳・休日（　）　乳・深夜（　）　特（　）　特導（　）　特連（　）　特地（　）　外来環(23) 274点
再診 52×1*　時間外　休日　深夜　乳　乳・時間外　乳・休日　乳・深夜　特　再外来環 3×1　55
管理・リハ　歯管100＋10＋　義管　実地指　P画像　歯リ　その他　110
投薬・注射　内・屯・外・注　調　処方　情　処　注
X線検査　全顎　枚　標　パ　色調　S培　EMR　P混検　顎運動　P部検　基本検査　精密検査　その他（電）58×1　58
処置・手術　う蝕　保護処置 30×1　抜　根　填塞　知覚過敏　咬調　加圧根充　生切　除去 20×1　F局　T.cond　歯清　P前　小　大　P処　P基処　切開　特定薬剤　その他 コーティング処置 30×1　20 ~~50~~　30
麻酔　伝麻　浸麻　その他
歯冠修復及び欠損　補診　維持管理 100×1　歯冠形成（生単）前C　金硬 306×1　乳　（失単）前C　金硬　乳　窩洞　印象 64×1　TeC　修理　咬合 18×1　試適　前接　金　支台印象　支台築造　メタル　前小　大　その他　修形　充形　金属歯冠修復　銀　876×1　硬ジ　乳　仮着　装着 45×1　充填1　充填2　材充Ⅰ　材充Ⅱ　488　921
ポンティック　前装　パ前　パ小　パ大　銀大　銀　装着材料 17×1　リテイナー　Br装着　屈曲不特　保　17
他
摘要　5 除去簡単：インレー　間接歯髄覆罩（ハイブリッドコートⅡ）
公費分　点数　請求　決定　患者負担額　合計 1,973点　決定　一部負担金額　減額　割(円)　免除・支払猶予

訂正❸　生活歯歯冠形成を実施した歯に対するコーティング処置は、その他欄に「コーティング処置」と表示し、点数および回数を記載します

う蝕歯即時充填形成、う蝕歯インレー修復形成または歯髄切断を行った場合は、歯髄保護処置の点数は算定できません

「M001 歯冠形成　１　生活歯歯冠形成」を行った歯に対して、歯科用シーリング・コーティング材を用いて、象牙細管の封鎖を目的としてコーティング処理を行った場合に算定します

「１　生活歯歯冠形成」は歯冠形成に付随して行われる処置などの一連の費用が含まれることから、ハイブリッドコートⅡを使用した旨を記載します

※消費税引き上げに伴う対応のため、歯科初・再診料は令和１年10月１日より点数改定

訂正❹　摘要欄の記載は不要となります